



アルムの丘から

第 16 号

発行日 平成21年2月2日 編集・発行 グリーンアルム広報委員会

郵便番号:382-0034 住所:長野県須坂市大字仁礼7番地10 電話番号:代表026-215-2662

新年のあいさつ



介護老人保健施設
ウインググラス管理者 宮崎 清夫



新年明けましてお目出とう
ございます。

今年の新年は例年と異なり
り明るく心がうきうきする
雰囲気はありません。

我々国民の心の中を冷たい
風が吹き抜けて行く様な感
じのする正月でした。

海外旅行に出掛ける人達
もいるし、デパートの大安
売りに大騒ぎをした人達も
おりましたが、反面派遣社
員の契約解除により職を失
った多くの人達もおりまし
た。

今世界中大変厳しい金融
経済危機の真っ只中にあり
ます。

昨年10月頃よりアメリカ
を震源とする世界経済恐慌
と云える経済全体が崩壊し、
市場中心のビジョンが大き
く後退局面を迎えている故
です。今まで過剰消費を作
り出し、世界のマネーを吸
収する仕組みが崩壊すると
ともに雇用・福祉・医療・
教育・年金等の諸問題に大
きな影響を与えております。

これらの諸問題を再構築
する事が経済の再生にもつ
ながる事になります。

我々は医療福祉に理念を

おき一人一人の利用者に介
護医療を通じて貢献してい
く事が、地域を明るくし国
家目標の行政と一致するも
のです。

今日もグリーンアルムで
は医師・看護師・介護士・
療法士たちが各々部署に応
じた仕事に励んでいます。

その専門家達の治療及び
療法、介護により利用者の
満足は勿論のこと、ご家族
にも安心して日常生活を送
っていただけます。

作家・五木寛之が彼の著
書『大河の一滴』の中で、
“人間は生きていくだけで
価値がある”と記していま
す。此の世に生を享け長い
人生の旅路を過ごして来ら
れ、介護を受けながらも
明日に向かって明るく生きる
努力は真に天の配慮であり
崇高な人生の一頁です。

利用者の皆さんが、嘗て
歌い慣れた青春の時代の歌
を、全員声を合わせて一緒
に歌っている姿こそはスタ
ッフ一同の大きな喜びです。

今後一層施設の内容を充
実させ、目標に向かって一歩
一歩前進していきたいと思
います。

よろしく申し上げます。

グリーン在宅介護支援センターの 紹介をします。



私達は、介護保険の居宅介護支援事業と須坂市からの委託事業を行っております。



1、介護保険事業として

- 要介護認定申請の代行をいたします。
- ご自宅での介護などの相談を承ります。
- 介護サービスを受ける為のサービス計画の立案をいたします。

2、須坂市の委託事業として

- 地域にお住まいのひとり暮らしの方や、高齢者夫婦で暮らしている方に対し、介護、生活のことでお困りのことがあれば電話や訪問をして、相談を受けております。
- 特定高齢者の支援「はつらつ若返り教室」を仁礼、豊丘地区と井上、高甫地区で実施し、リハビリ等の運動を行っております。
- 家族で介護する側もされる側にもよい介護方法を学んでいただく為に、介護者教室を開催しております。

これからも地域の皆様が、安心してご自宅で過ごせるように職員一同力を合わせて頑張っていきます。
よろしく願いいたします。
お困りのことがありましたら、ご連絡ください。

職員紹介



管理者
國本 祐子



介護支援専門員
茂木 昌伸



介護支援専門員
柳沢 玄



介護支援専門員
太田英里子



介護支援専門員
品田 敬子



連絡先 社会福祉法人 グリーンアルム福祉会 グリーン在宅介護支援センター ☎ 215-2662

はつらつ若返り教室紹介



みんなでゲームを
しました

はつらつ若返り教室井上地区高甫地区サポーターさんからの一言
須坂市の地域介護予防事業の一つで、概ねブロック毎に「はつらつ若返り教室」等が開かれています。私達も介護予防事業の中で、サポーターとして養成を受け各教室のお手伝いをさせてもらっています。
この教室へ参加される方は、生活機能の低下や個々の対象者を取り巻く環境要因の変化により、「要支援、要介護にならないように」と、井上地区、高甫地区対象で、高甫公民館で、須坂市の事業のなかの「はつらつ若返り教室」をグリーン在宅介護支援センター担当が開かれています。アルムさんの心のこもった優しいスタッフさんの送迎と体操を指導して下さる高橋先生の軽快なユーモアを交えた機能向上を目指して、それぞれの参加者さんのその日の体調に合わせて「なっちょもない」を合言葉に高橋先生の体操メニューのほか、少し時間をもらい、昔懐かしい遊び、ゲーム、童謡唱歌、懐メロ等を天井割れるばかりの大きな声で歌い、そんな皆さんの生き生き輝いて楽しそうな笑顔に、私達もたくさんの勇気と、元気をもらっています。今日も教室です。参加者の皆さんの嬉しそうな笑顔をお迎えします。そして、「今日も楽しかった。毎日でも来たいよ」なんて言葉に支えられて、「来週待ってるね」と車までお送りします。(はつらつ若返り教室井上・高甫地区サポーター 一同)



普段使わない筋肉をほぐして
スツキリ、リフレッシュ

ストレッチ



仲間と楽しく話して、笑って、
楽しい時間を過ごしてね



お茶を飲んだり、
お菓子を食べたり

はつらつ若返り教室 サポーターさん紹介

- 井上 高甫地区サポーター**
秋山 桂子さん 宮崎 幸江さん 田丸 古江さん
島村 幸子さん 山田マサ子さん 篠塚 梅子さん
高野 範子さん 田幸 俊子さん 畑 俊子さん
- 仁礼 豊丘地区サポーター**
平岡 俊雄さん 松村 貴子さん 田中 正子さん
駒津美奈子さん 竹前 淑恵さん



わたしたちがリムジンの
お手伝いをします

グリーンアルム福祉会のホームページが新しくなりました。

それに伴いURLも変更になりました。
新しいURLは
<http://www.greenarum.jp/> です。



以前のホームページより充実した内容となっておりますので、是非ご覧下さい。

新年あけましておめでとう
ございます。本年もよろ
しくお願い致します。
昨秋からの経済の不況、
不況からくる派遣労働者の
雇用問題、国会では定額給
付金の是非について問題に
なっており、新年のスター
トとしては暗いニュースで
のスタートとなってしま
いました。
特に不況からくる派遣労働者の雇用問題ですが、契約を打ち切った企業の状態を理解すると仕方ないことなのかなと思いますが、もし、自分がそのような状態で契約を切られた労働者であった場合、明日の生活の保障もないと考えると想像もつきません。
国会では、派遣労働者の雇用問題についての対策を検討していると思いますが、定額給付金の問題で、衆議院を解散するとか政権交代を争っているのではなく、国民の選挙で選ばれた代表として、まず、国民みんなが安心して暮らしやすい世の中を作っていけるように努力して欲しいと思います。

(志原)

